

**赤磐市国民健康保険特定健診受診率向上業務に係る
受託者選定プロポーザルに関する質問・回答書**

赤磐市国民健康保険特定健診受診率向上業務に係る受託者選定プロポーザルに関する質問について次のとおり回答します。

番号	質 問 事 項		回 答
1	項 目	実施説明書 2ページ 7. (8)	参加資格要件のとおりです。
	タイトル	個人情報保護および情報セキュリティマネジメントの参加資格について	
	内 容	参加資格要件において「プライバシーマークの取得している、又は情報セキュリティマネジメントシステムの認証を受けている」とありますが、以下の点について仕様の解釈を確認させてください。プライバシーマークは個人情報のみを対象としています。仕様書の11.情報の保護(1)(2)に記載の「本業務を通じて知り得た情報」や「本業務に関するデータ」については、個人情報に限らず情報資産全般に該当する記載だと認識しておりますが、情報セキュリティマネジメントシステムは必須ではないでしょうか。	
2	項 目	実施説明書2ページ 8. (4)④	提案内容の類似業務の実績を判断できる部分が確認できれば、契約書の写しのみで結構です。また、公表できない部分は黒塗りであっても差支えありません。「類似業務の実績を判断できる部分」としては、業務名、契約金額、契約期間、業務内容等を想定していますが、最終的に類似業務の実績とみなせるかどうかは、提出された内容に基づき審査委員会において判断します。
	タイトル	業務受託実績書の確認書類について	
	内 容	「特定健康診査受診率向上業務の受託実績概要が確認できる書類を添付すること」とありますが、事業者が記載した全市町村分の契約書(仕様書を含む)を添付するという認識で相違ないでしょうか。	
3	項 目	実施説明書5ページ 12. (3)	特定健康診査受診率向上に寄与することが見込まれる場合は総合的に評価します。
	タイトル	業務従事者の専門性と知見に関する評価について	
	内 容	仕様書にて「受診率向上ハンドブックを踏まえた俯瞰・課題抽出」が求められています。配点表の「実施体制(10点)」および「企画提案:具体性・実現性(10点)」において、以下の要素は評価の対象となりますでしょうか。 ・厚生労働省の指針策定やハンドブック執筆に直接携わった実績を持つ専門家が、本業務の担当者または監修者として体制に含まれていること。 ・単なる事務的な助言ではなく、他自治体での事例に基づいた専門的コンサルテーションが提供される社内体制であること。	
4	項 目	実施説明書5ページ 12. (3)	業務受託件数、受診率向上実績ともに評価の対象とします。
	タイトル	業務受託実績の評価について	
	内 容	様式第4号において「複数の受託実績および前年度比受診率向上率」の提出がありますが、前年度比受診率向上率を通して、配点表の「業務の実績(10点)」において評価の対象となりますでしょうか。	
5	項 目	仕様書1ページ 2.	令和6年度法定報告値…40.2% 令和7年度受診率は例年並みを見込んでいます。
	タイトル	令和6年度の健診受診率の法定報告値	
	内 容	赤磐市様の令和6年度の健診受診率の法定報告値をご教示ください。また、令和7年度の健診受診率の見込みについても把握されている範囲でご教示ください。	
6	項 目	仕様書2ページ目 6. (2)	日程及び通数は下記のとおりです。また令和8年度特定健康診査の実施スケジュールは本年度と大きな変更はない見込みです。 【1回目通知】 6月 20日 4,505件 【2回目通知】 10月 3日 4,541件 【3回目通知】 1月 9日 3,897件
	タイトル	令和8年度特定健康診査の実施スケジュールについて	
	内 容	「② 通知物の印刷・発送」に「なお、令和8年度特定健康診査の受診につなげられる時期に実施することとする。具体的な日程や通数は市と協議の上決定する。」とございますが、令和7年度における通知時期、通知実績をご教示ください。また、赤磐市様の令和8年度特定健康診査の個別けんしん及び集団けんしんの実施スケジュールについて、令和7年度から変更があればご教示ください。	

**赤磐市国民健康保険特定健診受診率向上業務に係る
受託者選定プロポーザルに関する質問・回答書**

赤磐市国民健康保険特定健診受診率向上業務に係る受託者選定プロポーザルに関する質問について次のとおり回答します。

番号	質 問 事 項	回 答
7	項 目	仕様書2ページ 6. (4)
	内 容	<p>「① 期中報告業務」に「9月末までに、7. 提供可能なデータに基づき、令和8年度対象者の概要等(年代別/過去健診経験者別/県内及び全国同規模市町村との比較等)の統計情報等を作成の上効果検証を実施し、その結果を市に対し報告を行うとともに、効果検証を踏まえた令和8年10月以降の受診勧奨計画の再提案及び次年度以降に実施すべき受診勧奨業務に有効と考えられる施策について、赤磐市に提示を行い市の承認を得ること。」とございますが、事業スタート時に仕様書6-(1)のデータ分析業務のために受領した「7. 提供可能なデータ」を活用して、令和8年度の対象者の概要等を分析し、効果シミュレーションを踏まえて、令和8年10月以降の受診勧奨計画を立案するというイメージで認識は合っていますでしょうか？</p> <p>また、「7. 提供可能なデータ」のなかに、「県内及び全国同規模市町村との比較」が可能なデータがないように思えますが、赤磐市様以外の保険者との比較が可能なデータとして、どのようなデータのご提供を想定していますか？</p>
8	項 目	仕様書3ページ 7.
	内 容	<p>以下のデータは提供可能でしょうか。</p> <p>1. 被保険者マスタデータ ※以下①②③のいずれか ①国保総合システム 特定健診等被保険者データ(KD_IF015) ②国保総合システム 被保険者資格データ(EUC個人資格情報ファイル) ③国保総合システム 被保険者異動報告データ(資格情報ファイル(世帯・個人))</p> <p>2. レセプトデータ(過去3年度分) ※以下すべて 医科・・・「21_REC0DEINFO_MED.CSV」 DPC・・・「22_REC0DEINFO_DPC.CSV」 調剤・・・「24_REC0DEINFO_PHA.CSV」</p> <p>3. 受診券発行者データ ※以下①②のいずれか ①FKAC161 + 宛名データ ※宛名データは以下の情報を含む ・被保険者記号・被保険者番号・宛名番号(個人番号)・郵便番号・住所・住所方書・漢字氏名・カタカナ氏名 ②TKAB051</p>
9	項 目	様式第1号、様式第2号、様式第3号
	内 容	<p>「商号又は名称」と「代表者職氏名」の2か所に「@」と記されていますが、入札参加資格審査申請で提出した使用印鑑届の使用印が1種類のみであるため、「代表者職氏名」の「@」のみに当該使用印を押印すれば良いと解釈してよろしいでしょうか？</p> <p>なお、「商号又は名称」の「@」も必要であれば、会社印(社名が刻印された四角い印鑑)を押印いたします。</p>
10	項 目	様式第4号
	内 容	<p>業務委託実績の受診率の記載年度について</p> <p>様式第4号において複数の受託実績および前年度比受診率向上率の提出がありますが、令和4年度から令和5年度の受診率向上実績を記載する認識で相違ないでしょうか。</p>